

学校図書館 Take Off!

No.21



本号の目次

トピックス 子どもゆめ基金助成事業報告	P. 2
1 スギヤマカナヨさん講演とワークショップ	
2 読書会 絵本・YA・児童書・知識の本	P. 4-5
ミニブックトーク	
教育長に面談:2017年度要望	P. 6
八王子市の調べ学習体験講座に参加	P. 7
情報コーナー	P. 8

現代を生きる 未来を生きる子どもたちに

より良い学校図書館を

学校の昼休み、図書館を訪ねると、たくさんの子どもたちが静かに本を読んでいます。授業の図書の時間には、学校司書さんの読み聞かせや、自分の読みたい本を読んでいる姿、本を取り囲んで楽しむ姿、調べ学習をする姿など、いろいろな形で本とその空間を楽しんでいます。

学校の中で、過去の世界、現代の世界、地球全体、宇宙全体、未来の世界に一番つながり、開いているところが、学校図書館であります。子どもが根本に持っている、知りたい、感じたいという欲求を満たしてくれるところが学校図書館であります。

それだからこそ、学校の設備の中でより充実させたいところだと思ひ、私たちは活動しています。学校図書館が、学校の教育課程の充実のために、最も大切な場所の一つだという確かな認識が、親も子も教員も地域も行政も忘れず持っているようになればいいと思います。そうなることで、もっともっと理想的な図書館になっていくと信じています。

(宮本 茂)

八王子に学校図書館を育てる会広報紙

二〇一七年二月二日発行 第二二号

読むだけじゃもったいない!

さまざまな本の楽しみ方

ワークシヨップのすすめ

絵本作家 スギヤマカナヨさん

七月二二日(土)午後一時半から四時まで、生涯学習センタークリエイトホールで、絵本作家スギヤマカナヨさんをお招きして、すてきな講演会とワークシヨップが開催されました。子どもたちの参加もあり、とても楽しい時間が繰り広げられました。

好き力

犬が大好きな子どもだったスギヤマさんは犬の訓練士になりたい!という夢に向けて、小・中・高校と犬に関する本を学校図書館や公共図書館で読み尽くしたそうです。新聞から犬に関する記事を切り取って作った「ワンワン記録帳」や犬の原産国を書きこんだ世界地図、犬の骨格を調べた子ども時代の図を実際に見せてくれました。そして犬の遺伝学から生物学へと

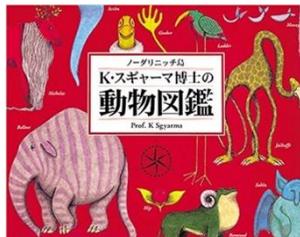
くもん出版



各地での子どもたちと絵本を使つてのワークシヨップの活動のお話を、実際に絵本を見せながら、紹介されました。スギヤマさんのたくさんの作品たちのほんの一部です。

読むだけじゃない絵本の世界

興味を広げた高校時代。犬が大好きという「好き力」が行動力と想像力と創造力につながり、大学の卒業制作が元になった『K・スギヤマ博士の動物図鑑』が出版され、絵本作家の道へ。「自分が変わる」と周囲も変わる」の言葉も、ワークシヨップでの自閉症児との関わりのお話も印象的でした。もつと多くの方々にスギヤマさんのお話をぜひ聞いていただきたいかったです。



絵本館

『やってみよう!あいうえお』
「あ」から順に動作の絵と一緒に声をだしていく。出版社のHPから五十音表と絵をダウンロードもできるとのこと。これは発声の難しい子どもたちにはぜひと思いました。

『ぼくだけのこと』

自分のいいこと、悪いことを書いていくと…。子どもたちの存在を肯定する絵本。

借成社



『ほんちゃん』
学校図書館でオリエンテーションに！

『ぼくのまちをつくろう』

見返しの絵をコピーしてつなげて、自分たちの町が作れるよ。東日本大震災後の思いを絵本にされたとのことでした。

借成社



理論社



『てがみはすてきな
おくりもの』
杉並区立宮前図書館での子ども
たちとのすば
らしいワーク
ショップのお
話に心ひかれました。葉っぱや貝
がらなどなどの手紙…。あなたは
誰に送りますか？

講談社



ワークショップ

ということとで、参加者全員で子どもも大人も、すいかの手紙を作りました。とつても楽しい時間を共有してすてきな手紙ができましたよ。
(田沼恵美子)



トピックス 子どもゆめ基金助成事業 2

読書会（絵本6月26日・YA7月1日・

児童書10月23日・知識の本10月28日）

今年も各テーマに沿った本の紹介で参加者の交流を図りました。毎回会員によるブックトークも楽しんでいただけたと思います。ここではYAと知識の本の会でのブックトークと、絵本と児童書の会で紹介された本のリストを掲載します。

ブックトークの紹介

YA1 テーマ「鉄は熱いうちに打て！」

1. 『日本と世界のおもしろことわざ』 第4巻

北村孝一・須藤健一

監修 学研教育出版

2. 『誰も知らない世界のことわざ』 エラ・フランシス・

サンダース 著 前田

まゆみ 翻訳 創元社

3. 『鉄のはなし』

雀部晶 著 さ・え・ら書房



4. 『美しい鉱物』

松原聰 監修 学研教育出版

5. 『鉄のしぶきがはねる』

まはら三桃 著 講談社

YA2

テーマ「川—さかのぼったり下ったり」

1. 『絵で読む日本の古典 平家物語』

田辺洵一 監修・ポプラ社

2. 『山梨県立博物館 常設展案内』

3. 『日本の川 多摩川』

村松昭・偕成社

4. 『川の名前』

川端裕人・ハヤカワ書房

5. 『河童のユウタの冒険 上下』

斎藤敦夫・福音館書店

6. 『日本の川 ちくまがわ しなのがわ』

村松昭・偕成社



知識の本

テーマ「変身！」（対象学年 3年生）

1. 『ビジュアル忍者図鑑 ①忍者の仕事』

黒井宏光監修 ベースボールマガジン社

2. 『まほうのコップ』

藤田千枝原案 福音館書店

3. 『どんぐりだんご』

小宮山洋夫作 福音館書店

読書会で紹介された本の数々

書名 著者 出版社

4. 『いっしょにつくろう 季節をた

べる秋の保存食・行事食』

濱田美里 アリス館

5. 『干したから・・・』

森枝卓士 フレーベル社

6. 『ほしじいたけ ほしばあたけ』

石川基子 講談社



『ダンゴムシみつけたよ』 皆越ようせい ポプラ社
 『目でみることばのずかん』 おかべたかし 文
 やまべたかし 写真 東京書籍
 『かえるふくしま』 矢内靖史 ポプラ社
 『はじまりの日』 ボブ・ティラン 作
 アーサー・ヒナード 訳 岩崎書店
 『ひろったらっぱ』

新美南吉 作 鈴木靖将 絵 新樹社
 『おっきよちゃんとかっぱ』

長谷川摂子 福音館書店
 『へろへろおじさん』 佐々木マキ 福音館書店
 『まよいみちこさん』

もしたいつみ 作 田中六大 絵 小峰書店
 『ぼくはへいたろう』

小沢正 文 宇野亜喜良 絵 福音館書店

『うどんのうーやん』 岡田よしたか ブロンズ新社
 『とんでもない』 鈴木のりたけ アリス館
 『シロナガスクジラ』 ジェニー・デズモンド B.L出版
 『テオの「ありがとう」ノート』
 クロディーヌ・クイック・プリエト PHP研究所
 『ちいさなおはなしやさんのおはなし』

『学校へいく道は迷い道』 竹下文字 小峰書店
 『きかせたがりやの魔女』 古田足日 草土文化
 『さよならは霊界から』 岡田淳 偕成社
 『芸者でGO!』 中島信子 旺文社
 『ルドルフとイッパイアッテナ』 山本幸久 実業之日本社
 『ポテトサラダ』 齊藤洋 講談社
 『一さつのおくりもの』 福明子 学研
 『こころのとも』 森山京 講談社
 『こころのとも』 最上一平 ポプラ社

一人では見つけられないたく
 さんの本に出合った読書会で
 した。次は一緒に。

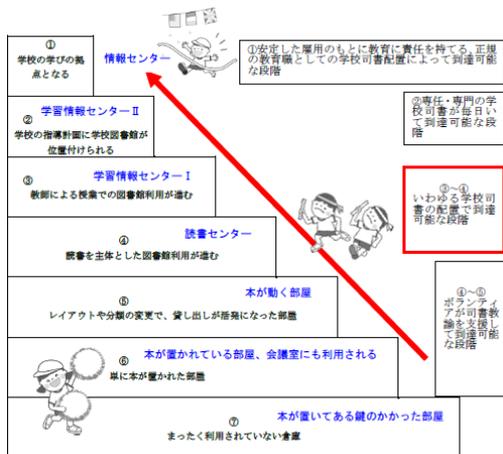


私たちの願い

目指す学校図書館の姿

「八王子に学校図書館を育てる会」が活動を開始した平成15年は⑥⑦が多かった八王子の学校図書館も、この数年で④から③に近づいているのではないのでしょうか。さらなる発展を願って、今年も八王子市教育長へ要望書を提出しました。

今回は文部科学省によって示された「学校図書館ガイドライン」に沿った内容です。



(ガイドライン) については文部科学省HPに掲載されています。

教育長と懇談

二〇一七年度要望書の提出

1. 「学校図書館ガイドライン (1) 学校図書館の目的・機能 (4) 学校図書館に携わる教職員等」に鑑み、すべての小・中学校への専門・専任・正規の学校司書を常駐させてください。
2. 「学校図書館ガイドライン (3) 学校図書館の利活用 (5) 学校図書館における図書館資料」にふさわしく、調べ学習等に十分耐える資料の充実をお願いします。
3. 「学校図書館ガイドライン (4) 学校図書館に携わる教職員等 (7) 学校図書館の評価」の推進のために学校図書館サポートセンターの機能充実をお願いします。
4. そのほか
 - ・ 学校図書館システムについて
 - ・ 学校図書館に教科書一式を設置
 - ・ 「子どもの体験講座」の継続

☆第2回「調べる学習体験講座」

八王子市では、昨年に引き続き、今年の夏休みも、小学校四年生以上の児童を対象に、「調べる学習体験講座」が開催されました。この講座は、八王子市学校図書館サポートセンター主催の行事です。

八王子市の学校司書さんや学校の先生方の参加協力と、八王子市立図書館との連携により開催されました。他市区町村では見られない八王子独自の行事です。私は、お手伝いとして、二回とも参加しました。

☆「調べる学習」って何をどうするの？

毎年、夏休みには、小学校から、自由研究の宿題がだされるところが多いと思います。ところが、「調べる学習」について、子ども達は、どのような題材をどのように調べるかについては、十分学んでいるとは言いがたいのが現状です。学校や家庭の環境によって、まちまちです。ですから、その課題をだされて、困ったり悩んだりするのは、子ども達とその家庭です。

新学習指導要領において、今後の教育課題は、「アクティブラーニング」と謳われ、探究型学習が不可欠となっています。

ですから、八王子市の「調べる学習講座」は

『調べる学習体験講座』（夏休み）

協力ボランティアとして参加しました！

意義深いのです。

☆昨年よりも一層充実した講座

八王子市内小学校に勤務する宮本茂氏（本会代表）が2年連続で講師を引き受けてくださったおかげで、今年は、一層充実した講座となりました。参加した子ども達には、八王子市学校図書館サポートセンター作成の調べる学習の手引きの冊子が配られ、昨年よりもわかり易くなりました。

子ども達の様子をみていても、今年は、学校図書館の配架や図書記号の理解が進み、NDCについての説明の場面では、講師の説明に児童がウンウンとうなずく姿が印象的でした。八王子市全ての学校に週に一度、学校司書さんが入り、オリエンテーションが行き渡ったからでは、ないでしょうか。

☆担任、司書教諭、司書の協働

今後子ども達が少しずつ「調べる学習」の体験を積み重ね、自分の学習に、自分の生活に活かしていけるようになることを願ってやみません。

その為には、担任、司書教諭、学校司書の話し合いや教材研究が不可欠ではないでしょうか。

（文責 大島真理子）



情報

国立国会図書館

国際子ども図書館のホームページの紹介

子どもの本の情報を探すならまずここで。特に「児童サービス・学校関係の方へ」というページは「(子どもと本をつなぐ人のページ)」とサブタイトルがついているように、学校図書館にかかわる活動をしている人に役立つ情報もたくさんあります。

なにより一度は訪れてみたい場所です。

<http://www.kodomo.go.jp/index.html>

イベント

八王子市中央図書館

平成30年1月27日から2月4日まで

第39回八王子市図書館「手づくりの本展」

八王子子ども文庫連絡協議会

平成30年1月28日(日) 1時30分から

「絵本のおしごと大公開」～みんなのでいっ

しよに えほんをつくろう！

絵本作家こばようこ・おだしんいちろう

ご夫妻による講演とワークショップ

(申し込みは bunkoren804@yahoo.co.jp まで)

これからの予定

広瀬恒子さん講演会

12月3日(日) 午後1時30分から

「子どもの本を読みましよう」

恒例のイベントです。今年はどうな本が紹介されるでしょうか。ご参加お待ちしております。



会員内部の研修として学校図書館見学会や学習会も予定しています。関心のある方はお問い合わせください。

公員募集

正会員：…本会のすべての活動に参加できます。

入会金500円、年会費1000円です。

賛助会員：…広報紙やイベントの情報をお届けします。本

会の活動を支援してくださる個人、団体の方。

年会費一口1000円です。

編集後記

八王子市で取り組んだ「調べる学習コンクール」は、学校司書さんの存在を意識づけるきっかけになりました。今後に期待します。(お)

借成社